



みゆき小だより

令和6年1月10日

第5号

大谷翔平選手から受け取ったグローブと思い

3学期がスタートしました。この一年のまとめと来年新しい学年になる準備をする大切なときです。子どもたちには、自分の目標をしっかりと、がんばってほしいと思っています。

テレビでも話題になっている大谷選手のグローブが、幸小学校にも届きました。始業式の後、お披露目と始球式を、役員会の計画で行いました。冬休み明けで急なことでしたが、六年生の代表のみなさんは、とても立派な姿で素敵なお時間をつくってくれました。グローブだけでなく、大谷選手の思いを受け取り、生き方を学び、夢に向かってがんばる子が増えってくれることを願っています。

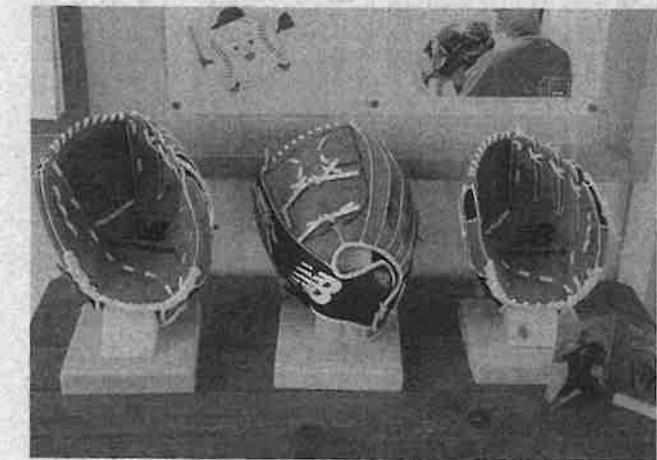
新聞社が2社取材にきました。東日新聞の記事を載せますので、ご覧ください。

『大谷選手、ありがとう』と感謝

届いたグラブお披露目 豊橋市幸小で始球式



グラブを受け取った子どもたち（豊橋市立幸小学校で）



大谷選手から贈られたグラブ

米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手から届いたグラブのお披露目が9日、豊橋市西幸町の市立幸小学校であり、始球式も行われた。（大林恭子）

お披露目には、全校児童897人が参加した。このうち軟式少年野球チーム幸さん、豊田斗也さん、

ヤンkeesに所属する、いずれも6年の小林夢瑞紗（ゆづき）さん、岡村晃誠さんが、原田直美校長からグラブを受け取り始球式としてキャッチボールをしてきた。

大谷選手は、夢をかなえるために何をしたら良いかいつも考えていて、みんななりたい

大人になれるよう頑張ろう」といさつとしてキャッチボールをしてきた。副会長の中神咲那さんの音頭で、「大谷選手、ありがとうございます」と感謝した。小林さんら3人

は「あこがれの大谷選手の思いのこも

だけてうれしい。大

切に使いだい」と話

した。

届いたグラブは子供用で右利き用2つ、左利き用1つの計3個。クラスに順番に置き、全員が使えるようにするとい